

ISCAN

Eye & Target Tracking Instrumentation

動物心理学研究用アイ・トラッカー

米国 ISCAN 社は 1980 年代より学術分野でアイトラッキング技術の先端を歩んできました。同社の眼球運動・注視点解析装置は視覚神経、生理学研究、ヒューマンインターフェース、心理学の分野で米国、欧州、日本など各国の多くの研究者より高い評価を得てきました。また ISCAN の基本技術をもとにしたアイトラッカーは動物心理学研究分野にも数多く使用され、広範囲の研究に役立っています。



霊長類



イヌ



ネズミ

動物のアイトラッキング(眼球運動追跡)で最も困難を伴う作業は、いかに対象動物にアイ・トラッカーを取り付け、しかも自由度を失わないかという点とキャリブレーションをいかに高い信頼性をもって行うかにあります。ISCAN の柔軟性のあるアイトラッキングシステムはその取り付けを各動物に合わせて様々な工夫を凝らして問題を解決してきました。20年近く同社の総輸入販売元である(株)クレアクトへ是非、一度ご相談ください。

リモート型アイカメラ

標準とミニパンチルトの 2 種類があり、何れもコンピュータで制御されたパンチルト装備する非接触アイカメラで被験者は何も装着する必要がありません。

モバイル型アイカメラ

260g 以下の軽量アイカメラは装着感に優れ、しかも頭部に締め付ける必要が無いユーザフレンドリーなアイカメラです。キャップ型、ゴーグル型が用意されています。

眼球画像取得ボード(RK-826PCI 等)

眼球画像はハードウェア処理されており、そのアルゴリズムは高精度で安定した眼球運動追跡を実現します。ハードウェア演算により、その出力レイテンシーは常に一定です。



ゴーグル型
(接触型)



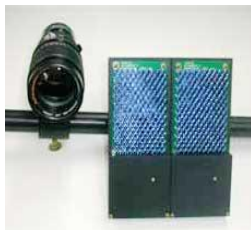
卓上型
(非接触型)

ISCAN 社注視点追跡システムの特徴

ISCAN 社は基本システムとして接触式システム、非接触式システムの双方を用意しています。ご研究内容や利用法に合わせてお選び頂けます。また、生理学・心理学研究用途専用高速カメラ(240Hz)による眼球データ計測用システムもオプションで選択できます。接触式システムの軽量キャップタイプアイカメラはシーンカメラが標準装備されていますが、このシーンカメラと被験者の視線軸がほぼ平行していますのでパララックスエラーが殆どありません。又、非接触システムのリモートアイカメラには頭部揺らぎで生じる眼球の動きを自動追尾する電動雲台が装備されています。この自動追尾方式により被験者は絶えず頭部を固定する必要がなくなり、リラックスできますので、ごく自然なデータが得られます。更に大きな特徴としてアイカメラを切り替えるだけで接触・非接触の計測がどちらでも可能になっていることです。お客様のアプリケーションに最適なシステムをご案内いたします。

システム機器構成

モデル	AA-ETL-200	AA-ETL-400	AA-ETL-500	OmniView
眼球運動計測	眼球運動計測	眼球運動計測、注視点追跡		
アイカメラ・システム	非接触 単眼 RK-464IM 手動追尾、 リモコン付き	非接触 単眼 RK-464B 標準型、 眼球自動追尾	キャップ型 単眼 ミニタイプ、RK-101CP 眼球自動追尾	ゴーグル型 両眼
シーンカメラ	(無し)		シーンカメラ付き	
眼球画像解析	RK-826PCI	RK-826PCI	RK-826PCI	RK-826PCI(同等品)
自動校正システム	(無し)	RK-630PCI	RK-630PCI	RK-630PCI(同等品)
画像レコーダ	(無し)		可搬型レコーダ (有り/無し)	可搬型レコーダ (音声入力付)
システム環境及びソフトウェア/OS	DOS/V PC PentiumIV又は同等品以上。15インチLCDモニター付き。 DQW(データ処理ソフトウェア)/ マイクロソフト社 Windows 7 英語版			
視覚刺激発生・提示装置	これらのシステムには視覚刺激を発生するシステム、および被験者に視覚刺激を提示するためのディスプレイ等が含まれていません。			
その他	高速アイカメラ、アナログ出力等への対応も可能です。 接触式・非接触式も両眼仕様の機種もございます。 色々なシステムがありますので、ご相談下さい。			



眼球運動分解能	: ±0.25° 以下 (標準)
注視点計測精度	: 視野角±20° ~±25° で ±0.5° (標準)
サンプルレート	: 60Hz. (オプションで 120Hz、240Hz 可変対応可能)
入力ビデオ信号	: 眼球画像追跡、自動校正等 各システムに対して NTSC コンポジット
眼球運動データ出力	: ソフトウェアにより瞳孔位置座標、瞳孔径、角膜反射位置座標、 瞳孔位置-角膜反射位置、注視点座標、等設定可能 ただし、System 1000/C は瞳孔位置座標、瞳孔径データのみ
シリアル通信機能	: データ出力機能 ソフトウェアにより 6 パラメータまで出力可能 データ入力機能 データ記録開始、中止、データ注記機能

改良のため、予告無く上記仕様が変更されることがあります。

お問い合わせ先 **株式会社クレアクト・インターナショナル**
 〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-8-13 五反田増島ビル 4 階
 電話:03-3444-5601 ファックス:03-3442-5402
 e-mail:info@creact.co.jp <http://www.creact.co.jp>